

第2回 マウスリソースに関するアンケートについてのお願い

当センターでは、日頃より研究者コミュニティに対して、より良いサービスを提供できるよう努めております。

この度、皆様のご意見やご提案を反映し、研究者コミュニティのリソースに対するニーズを評価し、今後の運営にも取り入れるべく、アンケート調査を行いたいと思います。

なお、この一部の項目は、マウスリソースセンター国際連盟 (FIMRe) によるアンケートを兼ねております。

アンケート用紙をプリントアウトし、ご回答いただき、第28回日本分子生物学会のヤフードームのナショナルバイオリソースプロジェクト展示会場にお持ちください。ご回答いただいた方には、実験動物開発室オリジナルグッズを進呈いたします。

今回ご記入いただきました個人情報やご回答内容につきましては、当センターの個人情報保護方針 (<http://www.brc.riken.jp/inf/distribute/inform.shtml>) に従って厳重に管理させていただきます。なお、ご記入いただきました内容をもとに、E-mail やお手紙などで関連情報のご案内をさせていただく場合がございますので、予めご了承くださいますようお願い申し上げます。



研究対象についてお聞かせください。

1. 現在のご研究に利用されているマウスリソースについて教えてください。（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 近交系	<input type="checkbox"/> 遺伝子改変マウス	<input type="checkbox"/> 野生由来のマウス	<input type="checkbox"/> 該当なし
<input type="checkbox"/> 臓器	<input type="checkbox"/> ゲノムDNA	<input type="checkbox"/> ES細胞株	<input type="checkbox"/> 癌細胞株
<input type="checkbox"/> 遺伝子情報	<input type="checkbox"/> その他（		）
2. 将来、研究に利用したいマウスリソースについてお聞かせください。（複数回答可）

<input type="checkbox"/> 近交系	<input type="checkbox"/> 遺伝子改変マウス	<input type="checkbox"/> 野生由来のマウス	<input type="checkbox"/> 該当なし
<input type="checkbox"/> 臓器	<input type="checkbox"/> ゲノムDNA	<input type="checkbox"/> ES細胞株	<input type="checkbox"/> 癌細胞株
<input type="checkbox"/> 遺伝子情報	<input type="checkbox"/> その他（		）

具体的に利用したい系統や材料があればお書き下さい。

マウスおよびノックアウトES細胞*株の利用

3. 貴研究室では年間およそ何匹のマウスを使用していますか？
() 匹
4. 公共のマウスリソース保存機関には当センター RIKEN BRCをはじめ、JAX、MMRRC、MMHCC、EMMA、CMMR、CARDなど複数の機関があります。
(a) これらのマウスリソース保存機関から年間、何匹のマウスを入手していますか？
() 匹
(b) これらのマウスリソース保存機関から年間、何種類のマウス系統を入手していますか？
() 種類
5. 貴研究室では これまでノックアウトES細胞*株を使用したことがありますか？
○はい(何株) ○いいえ
*ノックアウトES細胞：遺伝子をノックアウトしたES細胞

開発したマウスリソースの共有状況

6. 貴研究室では過去3年間に新しいマウスリソース(例えば、遺伝子欠損マウス、コンジェニック系統など)を開発しましたか？
○はい ○いいえ

7. 貴研究室では、今後3年間に新しいマウスリソース(例えば、遺伝子欠損マウス、コンジェニック系統など)を開発する予定がありますか？

○はい ○いいえ

8. 公共のマウスリソース保存機関はマウスリソースを収集保存して、提供することに取り組んでいます。

(a) 開発したマウス/ES細胞株を公共のマウスリソース機関に寄託する予定がありますか？

○はい ○いいえ

(b) いいえの場合、

なぜ、マウス/ES細胞株を公共のマウスリソース機関に寄託できないのでしょうか？(あてはまるものすべてにチェック願います)

最初の論文が発表されるまで待っている。

マウスの寄託にかかる費用の問題。

(なお、RIKEN BRCでは寄託に必要な費用は当センターが負担します)

研究所のMTAまたはライセンス等の制約があり、公共のマウスリソース機関に寄託が困難である。

マウスをリソース機関に預けようとしたが断られた。

マウスを自分たちの研究室のみで使用し、他者には渡したくない。

公共のマウスリソース機関に寄託する方法や手続きがわからない。

その他の理由。ご記入下さい。

9. MTA/ライセンスまたは研究所の同意書などにより、開発したマウス/ES細胞株を公開して配布することに制約がある場合、どんな条件や制約があるかについてお教えてください。

10. マウス/ES細胞株をマウスリソース機関に送ったときの経験についてお教えてください。

マウスリソースの入手

11. 過去3年間、あなたは次のところからマウスリソースを入手したことがありますか？(あてはまるものすべてをチェック願います)

非公式に同僚の研究者から。

生体マウスを主要な公共のマウスリソース機関から。

凍結胚、配偶子またはES細胞を主要な公共のマウスリソース機関から。

マウスを動物販売業者から。

12. これまでに研究に必要なリソースが入手できて満足していますか？

○はい ○いいえ

12. の回答に関するコメントがあれば お書き下さい。

凍結保存材料の取扱い

13. 貴研究室では、日常的に凍結配偶子、凍結胚およびES細胞株を受取り、生体マウスを作成していますか？

○いいえ、いつも生体マウスだけを入手します。

はい、凍結保存した材料を扱うことができます。(あてはまるものすべてにチェック願います) :

胚 (2細胞期) 胚 (8細胞期) 精子 卵巣 ES細胞株

14. 貴研究所の研究者は、凍結配偶子、凍結胚およびES細胞株の取扱いに関する研修に興味をお持ちでしょうか？

はい いいえ

15. 凍結配偶子、凍結胚およびES細胞株から生体マウスを作成するのに身近な地域の施設があれば利用しますか？

はい おそらく利用する いいえ

16. 凍結材料から生体マウスを作成した経験があれば ご意見をお書きください。

動物の健康と品質管理

17. 貴研究所動物施設の微生物管理状態はどれですか？

- すべてSPFまたは高度なバリア飼育室
 SPF/バリアと通常 (コンベンショナル) 飼育室が混在
 ほとんどすべて、通常 (コンベンショナル) 飼育室

18. 貴研究所施設では日常的な品質管理として遺伝子型検査を実施していますか？

はい いいえ

19. 追加コメントがあればご記入ください。


ホームページについて



20. 当センターのホームページについてご意見をお聞かせください。

- 使いやすい どちらでもない 使いにくい
その理由も教えてください。

21. 他のホームページで、当センターにもあるとよいと思われるおすすめのページのURLと、そう思われる理由を教えてください。

サービス内容について 

22. 当センターの研究支援活動の中でご存知の活動を教えてください。（複数回答可）

- メールニュース送信 技術研修 学会での広報活動
 シンポジウム/セミナーの開催 知らない

23. 当センターに期待することを教えてください。（複数回答可）

- リソースの充実 新リソース・新技術の開発 技術研修・セミナーの開催
 現在使用中のリソースに関する質問・問合せ 特に期待・目的はない

その他、コメントがあればご記入ください。

24. 電話、メール等、当センターのユーザへの対応についてお聞かせください。

- 非常に満足 満足 どちらともいえない 不満 非常に不満

25. 特にさらに改善が必要と思われるもの一つにチェックを入れ、またその理由についてお聞かせください。

- 寄託・提供受付 微生物検査 遺伝検査 リソースの特性情報 広報活動
 その他

理由

26. 当センターのリソース、サービス、そのほか全般について、お気づきの点・ご意見・ご要望がありましたらお願いします。

宜しければ、下記もご記入ください。

氏名：

Eメールアドレス：

研究所/組織：

郵便番号：

住所：

電話：

Fax：

アンケート調査にご協力ありがとうございました！